

秋の桐友会（関西連合支部共催）

“紅葉の箕面の滝道めぐり”

11月30日(木) 関西在住の同窓生19名が集まり、大阪府内唯一「日本の滝百選」に選ばれた落差33mの箕面大滝への散策をした。

小雨予想を覆し、時おり陽が射す天候に恵まれ、2.7kmの滝までの道中、細かく優しい葉のあざやかに彩られた“もみじ”を堪能。日本最古の弁財天を祀る瀧安寺では“もみじ筵（むしろ）”を踏み、前日の大雨により轟音を発しながら水しぶき上げて舞い落ちる滝へようやく到着。紅葉に染まる滝を眺めながらの昼食の後、復路へ。滝沿いの山道側は最高齢の梶さん（29D）には些か辛い思いをさせたが、幹模様を美しく織りなす一目千本や中千本、対岸の山の“もみじの錦”の絶景に、ここぞとばかりに皆さんシャッターを切る。かくして箕面駅手前の解散場所である足湯小屋前に到着。足湯で暖まる人や駅に向かう人やら全員が、もみじの紅葉と共に3年振りの同窓生との交流に全員大満足のようであった。

最後に、今回も幹事役の伊藤さん（46TW）に感謝大です。（川崎 45W 記）



前列左から吉田（32D）木村（42M）家住（48C）大河原（46W）川崎、梶（29D）飯塚（38W）後列一森本（47E）、石川（46TW）瀧澤（39D）澤田（42W）卜部（39W）阿部（47修C）根岸（47修M）須永（49W）関口（50K）朝倉（42E）関（40C）伊藤（46TW）